大鹿村中央構造線博物館たより140号



│今年も _| ヨロシク!

2021年1月発行

TEL: (0265)39-2205 staff69@mtl-muse.com

北川露頭看板リニュアールしました!

昨年11月に中央構造線北川露頭の看板一式のリュアールをしました(写真 1, 2)。作成にあたっては、地域おこし協力隊中村勝也さんにデザインの清書を、地域おこし協力隊中村周子さんに内容のチェックを担当していただきました。さらに、昨年大鹿村に引っ越してこられた元大鹿村小学校ALTのルークジャクソンさんに、英語部分のチェックをしていただきました。現在は、国道152号線冬季閉鎖中のため、現地に行くことはできませんが、春になって通りかかることがありましたら、是非ご覧いただき、感想などありましたら、お知らせください。

なお、木の葉が枯れる冬季は、まわりの景色を見るのには絶好の季節です。解説看版わきから鹿塩川の谷を見通すと、奥茶臼山、前茶臼山が良く見えます(写真3)。一方、反対側を振り向くと、かつて北川集落があったころの石垣の跡などが点在しています。北川集落は、明治時代から、木地師などが居住していましたが、昭和36年の36災害で土砂に埋まり、全戸移住を余儀なくされました。(宮崎)



写真 1 北川露頭入□看板



写真2 北川露頭解説看板



写真3 北川露頭解説看板わきから見た風景



写真4 北川露頭解説看板周辺に残っている石垣